

羽田空港で販売中の空弁 2 商品が
「惣菜・べんとうグランプリ 2016」で名誉ある賞を受賞！

日本エアポートデリカ株式会社（東京都大田区 代表取締役社長 山本 理）が販売する「賛否両論 季節の二段重（春）」および「とかみ手仕事江戸前 赤酢ちらし巻き寿司」が、日本食糧新聞社主催による「惣菜・べんとうグランプリ 2016」の駅弁・空弁部門で名誉ある賞を受賞いたしました。

「惣菜・べんとうグランプリ 2016」は、中食業界の振興と中食事業者の商品開発および販売促進の支援を目的として、全国各地の惣菜・べんとうの中から、商品力・販売力・アイデア力のある商品を広く募集し、表彰するものです。

今年は応募総数 1084 品の中から金賞 12 品、優秀賞 43 品、入選 43 品が選ばれ、当社の「賛否両論 季節の二段重（春）」が優秀賞を受賞したほか、「とかみ手仕事江戸前 赤酢ちらし巻き寿司」が入選いたしました。

これも皆さまの日頃のご支援のたまものと深く感謝申し上げますとともに、今後とも皆さまから愛される美味しいお弁当づくりに努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

「駅弁・空弁部門」

- 優秀賞：
賛否両論
季節の二段重(春)



- 入 選：
とかみ 手仕事江戸前
赤酢ちらし巻き寿司



主催者紹介：日本食糧新聞社

【会社沿革】

「日本食糧新聞」創刊の歴史は第二次世界大戦中にまでさかのぼり、内閣情報局から“一県一紙、一業界一紙”の整備統合が打ち出されたのは昭和 17 年です。昭和 18 年に食糧業界関係の六つの新聞が統廃合され、農林省（現農林水産省）の食糧統制団体の連絡機関として設立された外郭団体「中央食糧協力会」の弘報部から日本食糧新聞が発行されました。終戦後の昭和 21 年 12 月には、株式会社日本食糧新聞社として法人化され、食品報道一筋に食品界総合リーダー紙として現在に至っています。

本件に関するお問い合わせ先
日本エアポートデリカ株式会社 営業部
Tel 03-5708-7788（鈴木/元田）



フェアベックス惣菜・弁当 グランプリ2016 受賞

Bento and Prepared Meal Awards



賛否両論 季節の二段重(春)

恵比寿「賛否両論」監修の二段重の弁当です。
春の食材を彩ったご飯、金目鯛の白味噌焼き、豚角煮、
和風の鶏唐揚、手焼き風玉子焼き、うどこんにやく
の金平風、ほたて貝柱と人参の煮浸しなど。
洗練された料理人の味をお楽しみください。

本体価格 **1,500円**(税込1,620円)

原材料の一部に、卵、乳、小麦、えび、さば、大豆、鶏肉、豚肉、ゼラチン、ごまを含む



とかみ手仕事江戸前 赤酢ちらし巻き寿司

銀座「鮎とかみ」店主・佐藤博之氏監修のちらし巻
き寿司です。赤酢の深い味わいの巻き寿司に、彩
豊かな海の幸をちらしました。

本体価格 **999円**(税込1,078円)

原材料の一部に卵、乳、小麦、えび、かに、大豆、
鶏肉、さけ、さば、いくら、ゼラチン、ごまを含む

